

福井の稲作を『強い粒づくり』大粒&多収でつなぐ
 令和6年7月19日
 商社多収米 KYOU-RYU. EXPRESS
しきゆたか速報
 福井No.1 単収を目指して!!
No.7 J A 福井県

先週から今週にかけて梅雨らしい天候が続く中、今週末からは徐々に天候も回復し猛暑日となる予報となっております。現在のしきゆたかは、移植栽培で幼穂形成期直前となっております。来週頃には幼穂形成期を迎える予定です。引き続き中干しを継続しましょう。

1. J A 生育調査状況 (7月17日現在)

栽培区分	平均作業日	草丈 cm	茎数 本/㎡	葉令	葉色
移植	-	74.0	305.4	-	4.3

【平年比】

- 草丈 : 短い
- 茎数 : 多い
- 葉色 : 並み

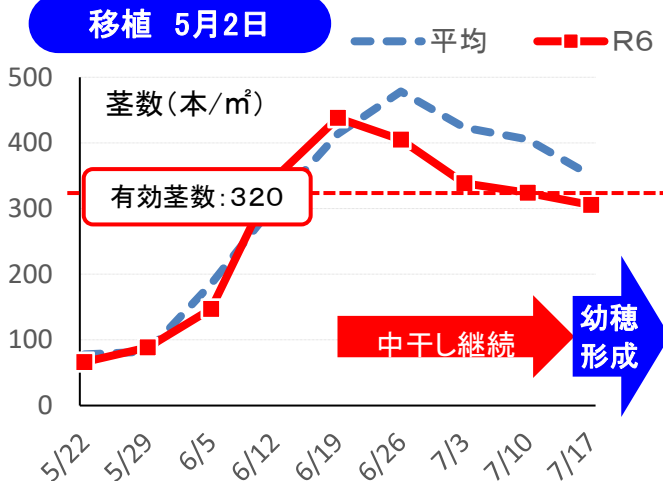
【生育調査状況】

- 茎数が緩やかに減少してきました。
- 移植は適正茎数の範囲内にて推移しています。

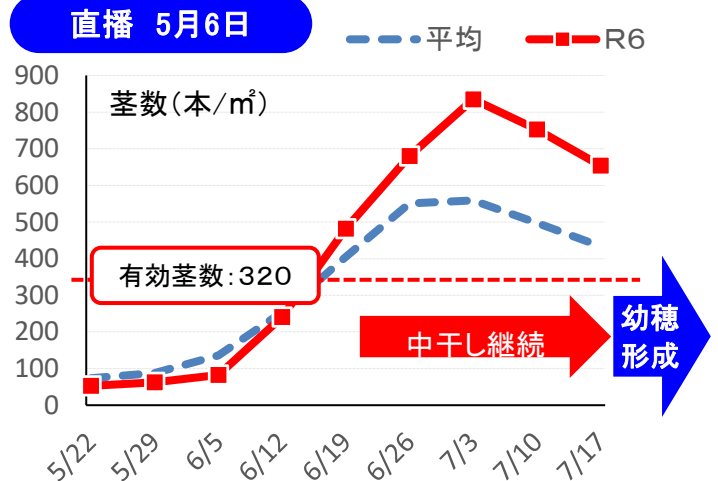


2. 茎数の推移と今後の管理

移植 5月2日



直播 5月6日

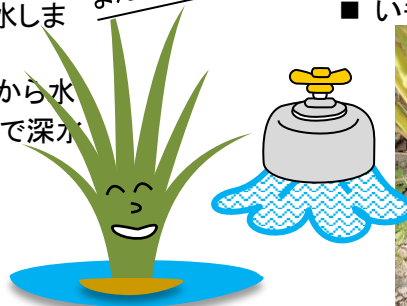


3. しきゆたか栽培管理のポイント！

- 幼穂形成期以降は水が必要なので間断通水(足跡に水が残る程度)の管理を収穫直前まで実施しましょう。
- 渴きすぎないように3～5日に一回入水しましょう。
- フェーン現象(強い南風)の時は、葉から水分が蒸発し稲体が消耗してしまうので深水の管理をしましょう。

田面がカラカラに乾くまえに入水しましょう。

収穫直前まで実施！



病害虫の発生に注意

圃場の見回り、稲を観察して早期に対応しましょう。

- カメムシ類(畦畔草刈り・防除)
- いもち病・紋枯病(防除)

